

第20回 研究会

大量生産・大量消費の時代は終焉を迎え、人の感性に訴えるものづくりやデザインが求められている。消費者意識では高級感やデザインは定量化できないものである。加飾技術研究会では、会員の皆様とともに、人の感性に訴えかける製品開発、そして、ビジネスに落とし込む方法を模索していきます。

主催：加飾技術研究会

開催日：2016年9月27日（火）、受付開始：13時30分～

時間：14：00時～16：55時、（情報交換会）17時15分～

場所：ニュー新橋ビル管理組合会議室（新橋駅前）10F会議室

〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1

プログラム

- 14：00～14：05 ごあいさつ 会長 前田秀一（東海大学教授）
- 14：15～15：25 加飾に関する静脈技術（メッキ廃液の効率的処理技術）
沖津修氏（沖津技術士事務所代表）
- 15：30～16：50 出光透明PPシート ピュアサーモ™による加飾成形
多田圭志氏（営業部 営業三課 加飾シート担当課長）
- 16：50～16：55 まとめ 平野輝美（加飾技術研究会代表理事）
- 17：15～19：30 討論会／情報交換会（近所の居酒屋）

加飾技術は、付加価値創造の一つのツールでしょう。古くからの技術として、メッキが活用されてきましたが、環境負荷の観点からおおきな制限が指摘されています。

そこで、環境負荷を適切に且つ効率的に処理することを志向し、メッキを活用する新しいアプローチを紹介し、廃液を適切に処理することで、新しい活用も可能でしょう。みなさまにてご議論ください。

今回の研究会ではさらに、出光透明PPシート ピュアサーモ™による加飾成形をご紹介します（栗村化学・渡辺常務取締役には別途お時間を頂きます）。特に、フィルム活用のご議論をお願い致します。

▶研究会とは

加飾技術研究会では、会員の皆様と加飾技術を研究し、情報の共有とビジネス創出の場を継続的に提供いたします。

- ▶加飾技術に関する情報共有
- ▶ネットワーク形成
- ▶ビジネスチャンス創出
- ▶懇親と親善の場を提供する

皆様、共に付加価値創出とビジネス創出を図りましょう！

参加申込書
FAX to 03-3504-2600

平成 年 月 日

加飾技術研究会 事務局 御中

私は、加飾技術研究会 第20回研究会に出席いたします。

----- 以下確認(○で囲んでください) -----

加飾技術研究会第20回研究会に 【 出席 , 欠席 】 します。
会員は無料です。非会員は別途3000円ですが、今回は免除となります。

情報交換会に 参加します 【 2000円(当日払い)・振込 】

会費等送付先 ゆうちょ銀行 総合口座, 10320-49407171
口座名義 加飾技術研究会(カシヨクギジュツケンキウカイ)
店名〇三八(ゼロサンハチ)店番038(普)4940717

以下、会員ご氏名をご記入いただき、送信ください。
その他、変更のある場合はご記入ください。

ふりがな 会員氏名 (法人会員は会社名)	
ご所属 (法人会員はご担当者名とご所属)	
住所 (ご案内送付先)	〒 ー
電話番号 FAX番号	☎ FAX
その他 (連絡事項)	